【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【公開番号】特開2008-104887(P2008-104887A)
【公開日】平成20年5月8日(2008.5.8)
【年通号数】公開・登録公報2008-018
【出願番号】特願2007-320360(P2007-320360)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　　7/02　　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　　7/02　　　３５２Ｆ
Ａ６３Ｆ　　7/02　　　３５２Ｌ
Ａ６３Ｆ　　7/02　　　３５３
Ａ６３Ｆ　　7/02　　　３４８Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成22年8月24日(2010.8.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】パチンコ遊技台
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
カード読み書き装置と返却スイッチを有し、前記返却スイッチが押されると前記カード読み書き装置に挿入されているパチンコカードを排出させる動作を開始するパチンコ遊技台であって、
遊技者が獲得したパチンコ玉の数である持ち玉数が記録される持玉計数部と、
上皿部に設けられた玉抜きレバーを引く駆動装置と、
皿玉計数部を有し、
前記返却スイッチが押されると、前記駆動装置で前記玉抜きレバーを引くことにより前記上皿部にあるパチンコ玉を前記皿玉計数部へ送り、送られてきた前記パチンコ玉を前記皿玉計数部で計数した値を前記持玉計数部へ加算し、加算した後の持ち玉数を前記カード読み書き装置に挿入されている前記パチンコカードに記録した後に、前記パチンコカードを前記カード読み書き装置から排出させること
を特徴とするパチンコ遊技台。
【請求項２】
パチンコ遊技台盤面に設けられているチャッカーから送られてくる情報に基づいて得られる出玉数の情報が記録され、それら出玉数の情報から得られる数のパチンコ玉が前記上皿部へ供給されるか、または前記持玉計数部に加算されるとリセットされる入賞玉カウンターを有し、
前記返却スイッチが押されると、前記駆動装置で前記玉抜きレバーを引く前に前記入賞玉カウンターがリセットされているかどうかを判断し、リセットされていれば前記動作を

継続すること
を特徴とする請求項１に記載のパチンコ遊技台。
【請求項３】
前記返却スイッチが押されると、前記入賞玉カウンターがリセットされているかどうかを判断する前にハンドルが稼働中かどうかを判断し、稼働中でなければ前記動作を継続すること
を特徴とする請求項２に記載のパチンコ遊技台。
【請求項４】
前記返却スイッチが押されると、前記入賞玉カウンターがリセットされているかどうかを判断する前に大当たりの抽選中かどうかを判断し、抽選中でない場合に前記動作を継続すること
を特徴とする請求項２に記載のパチンコ遊技台。